

# 地域医療連携室だより



## ～ 新年のご挨拶 ～

皆様、新年明けましておめでとうございます。

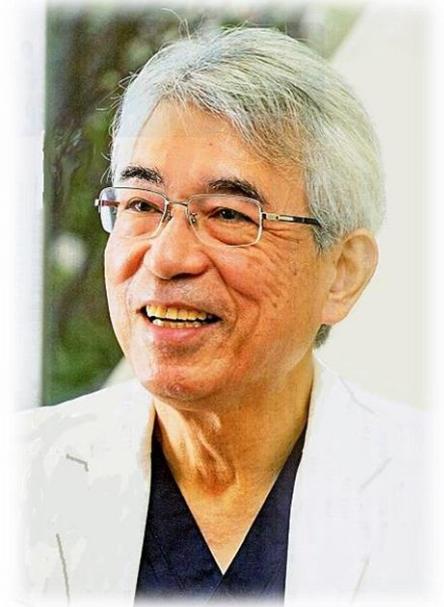
昨年は4月から季節外れの寒暖に加えて、九州から東日本まで台風関連の豪雨と冷夏や猛暑などが続いて、気候に振り回された1年でした。

12月に入り、ようやく気候と季節が一致しましたが、皆様にはお変わりなく新年を迎えられたことと存じます。

当センターは今年から、3年後の新病院竣工に向けた基礎工事と実施設計が始まります。開院時には府民と地域の医療機関の要望に応じて、連携を進められるように診療体制を整備しています。

新年からの診療上の主な取り組みとしては、

1. 救急診療体制の拡充と地域からの紹介・地域への逆紹介の推進：火曜と木曜の内科救急を4月から土日祝日を除く週日に実施し、それに先だって呼吸器内科系の外来診療を紹介状持参と致しました。また外来での通院治療の患者をかかりつけ医に紹介していく取り組みもはじめております。
2. 眼科診療の再構築：昨年、眼科医の大幅な移動のために診療規模を縮小しましたが、今年初めから非常勤医の人材確保が叶い、また4月からは常勤医師2名と非常勤医数名の体制となり、診療が復活します。
3. 泌尿器科専門外来の開設：院内と地域の医療機関から開設の希望が高かった泌尿器科の専門外来を4月から開設致します。詳細はまたご連絡致します。



当センターは、これまでの呼吸器疾患の内科・外科、アレルギー系診療科と産婦人科、乳腺、耳鼻咽喉科、消化管外科、循環器内科、眼科の各診療において信頼される診療を行うと共に、救急診療を通して地域医療機関との連携を深めていきます。

今年の診療報酬改定は医科全体では小幅な改定にとどまり、急性期病床の絞り込みなど病床機能に関しては厳しくなると予想されています。さらに、年明け早々には行政と行ってきた病院連絡会の検討を元に地域医療構想の具体案が示されるようです。どの動きも、病院経営上は安心できませんが、連携を深め地域にとって良い医療を提供していきたいと思っております。皆様、健康に気をつけて健やかに仕事をしていきましょう。

今年もよろしくお願ひ申し上げます。

院長 太田三徳



## 紹介制のお知らせ

以下の診療科を初診として受診される場合は、「他の医療機関からの紹介状をお持ちの方」に限らせていただいています。「かかりつけ医」などからの紹介状をご持参ください。

(令和2年1月1日より)

・呼吸器総合外来 ・呼吸器内科 ・肺腫瘍内科 ・アレルギー内科 ・感染症内科 ・呼吸器外科

※なお、皮膚科及び耳鼻咽喉科は、既に紹介制導入済みです。(詳細は各診療科のホームページを参照ください。)

## 女性診療センターを設置しました



当センターには、産婦人科、乳腺外科があり、出産から子宮がん・乳がんなどの悪性腫瘍をはじめとする婦人科疾患に幅広く対応していますが、このたび、両科の連携をより進め、女性特有の疾患(産科・婦人科疾患、乳腺疾患など)に適切に対応するため、女性診療センターを設置しました。

女性診療センターの設置に伴い、令和2年4月から、毎週月曜日に産婦人科内に女性専門外来を始めます。対象疾患としては、更年期障害、月経異常・月経痛、尿失禁などです。女性特有の疾患・症状でお悩みの方がおられましたら、地域医療連携室を通じて、ご紹介をお願いします。



## 第26回『医療でつなく地域連携ネットワーク』South Osaka Cure & Care (SOCC)

日時 : 2020年2月 9日(土) 15:00 ~ 17:30

場所 : 大阪はびきの医療センター 2階 第一会議室

### 【シンポジウム】

『在宅・病院をつなげよう! シームレスな本当のACPを目指して』

### 【特別講演】

『ACPの重要性について』

国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 西川 満則 先生

※ 詳細につきましては同封のご案内を参照下さい

### 大阪はびきの医療センター

地域医療連携室 直通電話番号 : 072-957-8030  
FAX (072)957-8051  
☎ (072)957-2121 (代表)

### 地域医療連携室室長

川島 佳代子  
地域医療連携室マネージャー  
中出 亜希代